様式第１号

令和　　年　　月　　日

(あて先)

　国立大学法人名古屋工業大学学長　様

　公益社団法人愛知県中小企業診断士協会会長　様

　公益財団法人あいち産業振興機構理事長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所　在　地

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　名　　　称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者役職名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名　　　　　　　　　　　　印

令和３年度三機関協働支援事業参加申請書

　三機関協働支援を受けたいので、三機関協働支援事業公募要領に基づき、関係書類を添えて申請します。

（添付資料）＜各３部＞

・本申請書の別紙（適宜、記入欄増が可能）＜実印押印の原本＞

・直近３期分の決算関係書類(貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、一般管理費明細書

株主資本等変動計算書、個別注記、勘定科目明細書（勘定科目明細書のみ1部で可）) <写し>

・法人の場合は履歴事項全部証明書（３か月以内）<写し>

・個人の場合は印鑑証明書（３か月以内）<写し>

・会社案内パンフレット等事業説明に必要なもの

１　申請者の概要

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| (1)申請者 | | | | | |
|  | 名称：  代表者役職氏名：  郵　便　番　号：（〒　　　‐　　　　）  住所：  （本社または主たる事業所）  電話番号：  ＦＡＸ番号：  メールアドレス：　　　　　　＠  連絡者役職名：  連絡者氏名： | | | | |
| 資本金  （出資金） | 千円 | | 従業員数 | 人 |
| 主たる  業　種 |  | | 設立日 | 年　月　日 |
| (2)事業の内容  （現状の業務内容、売上高に占める製造、卸売等の割合や、沿革など） | | | | | |
| (3)ISO（9001、14001、エコ事業所など）規格認証等の取得の有無【いずれかに○】   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 有 |  | 無 |  |   　（有の場合は、規格番号や認定名称と取得年月日等。過去に認定を受けて更新しなかっ  たものがあれば内容、期間を記載してください。） | | | | | |
| (4)主な取引先 | | | | | |
| 仕入れ先 | | | 販売先、納品先 | | |
|  | | |  | | |

２　事業計画の内容

|  |
| --- |
| (1) 本事業で自社が取り組みたい内容・事業計画について |

３　本事業に取り組もうとする背景・経緯

|  |  |
| --- | --- |
| (1)自社で認識している業界全体の現況や見通し  （現在から将来３年程度の期間における業界の環境、市場規模、見通し等の認識） | |
| (2)自社の現況（受注状況、受注先の状況、経営状況、経営努力、職場（作業現場）の安全性、取引先との関係など） | |
| (3)自社の強み、セールスポイント（保有する技術、人材、顧客満足度合い、サプライチェーン、地域との繋がりなど） | |
| (4)自社が抱えている問題点、ウィークポイントとして認識していることを箇条書きで列挙してください。（問題点として認識している点、改善したいと思っている点） | |
| (5)これまで自社で行ってきた改善テーマ | |
| 改善ができた事項・改善中の事項 | 改善に取り組んだが、改善できなかった事項 |

４　事業参加体制

|  |
| --- |
| (1)事業参加者構成計画  ＜主たる事業参加者の役職名及び氏名（代表者もしくは事業責任者）＞  ＜参加させたい社員の人数、構成＞  ＜自社の事業参加体制図（簡単に記載してください。）＞ |
| (2）自社以外の本事業参加者構成計画  ＜参加させたい企業名、企業概要、担当者名、参加させたい理由＞  ＜上記以外の社外共同実施者、協力者など（コンサルタント、金融機関など）＞  （いずれかに○）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 有 |  | 無 |  |   　（該当が有の場合のみ下記にその内容を記載してください。） |
| (3)本事業には学生が参加します。学生に教えてみたいこと、自社の社員と学生で一緒にさせてみたいこと、又は学生に聞いてみたいことはありますか。（いずれかに○）   |  |  |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | --- | --- | | 有 |  | 無 |  | わからない |  |   　「有」の場合には、その具体案を記載してください。  （現場作業や作業体験、商品開発のアイデア出し、自社の現場改善や商品モニター、アンケートなど何でも可） |

５　現在の社員教育の状況及びその他

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| (1)社員の教育計画について  ①社員教育プランは定めていますか。（新入社員研修、管理職研修、勤続定点研修など）  （いずれかに○）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 有 |  | 無 |  |   　　（有の場合には、具体的な内容をヒアリングの際に伺います。）  ②社員教育メニューの中で、特色があるもの、工夫しているものなどがあれば、記載してください。（人事交流、大学校への派遣、親会社への出向など） |
| (2)現在、社員教育について社外からの支援を受けている、もしくは受ける予定はありますか（コンサルタント等）  （いずれかに○）   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 有 |  | 無 |  |   （「有」の場合には、その内容を記載してください。） |
| (3)これまでに大学や公設試験場などの外部研究機関と共同研究の実績があれば記載してください。 |
| (4)これまでに活用したことがある補助金・助成金などがあれば記載してください。  （セーフティーネット関連や雇用関連の補助金・助成金は除く。ものづくり補助金やサポインなどを利用したことがあれば記載してください。） |

６　三機関協働支援事業に対する要望・期待

|  |
| --- |
| （本事業に対する要望・期待等をご自由に記載してください。）  ＜現段階において最重要課題と思われる事＞  ＜自社社員への要望と期待＞  ＜研究機関への要望と期待＞  ＜中小企業診断士への要望と期待＞  ＜学生への要望と期待＞  ＜その他（自由記載）＞ |